

インド気候変動対策事業（融資）



インドの地場金融機関を通じて気候変動対策に取り組む民間事業者の金融アクセスを改善

事業概要

インドにおいて、Tata Cleantech Capital Limited (TCCL) 社への長期融資を行うことにより、再生可能エネルギー（再エネ）事業、省エネルギー（省エネ）事業、及び電気自動車（EV）事業の金融アクセスを改善し、もって同国の持続的な経済成長及び気候変動の緩和に寄与するもの。

本事業のポイント

1. インドの温室効果ガスの排出量削減を支援

インドは現在世界第3位の温室効果ガス排出国であり、今後経済成長が加速するにつれて、温室効果ガスの排出量も一層増加することが懸念される。本事業を通じて、インドにおける再エネ・省エネ・EV事業を推進し、インドの温室効果ガスの排出量作成を支援。

2. Tata Cleantech Capital Limited社を通じた支援

Tata Cleantech Capital Limited社は、インド最大規模の財閥であるタタ・グループと世界銀行グループの国際金融公社（IFC）の共同出資により設立された金融機関であり、気候変動対策融資及びアドバイザリー業務に特化した民間初のグリーンバンク（クリーンエネルギーに投資を行う金融機関）。

3. グリーンローン原則の適用

本事業はグリーンローン原則（ローンマーケット協会とアジア太平洋地域ローンマーケット協会が共同策定した投資原則）を遵守することを規定している。

